第2回定例議会（2190万円 一般会計）の補正を可決

第2回定例議会は6月30日召集され，会期1日で全議案満場一致で可決されました。

議案内容は次のとおりであります。

1. 専決処分報告　2件
2. 寄附採納願　5件
3. 巻町外三ケ町村衛生組合規約一部改正の件
4. 条例一部改正の件 3件　（国保条例，国保税条例，農業共済条例）
5. 条例制定の件 2件　（温泉条例，国保給付準備基金設置条例）
6. 旧市町村職員恩給組合資産管理組合の規約一部改正の件
7. 一般会計昭和41年度第2回岩室村補正予算議定について

尚補正予算の概要を次のとおり御参考までに紹介いたします。

8. 特別会計昭和41年度第1回岩室村広域簡易水道事業補正予算議定について
9. 特別会計昭和41年度第1回岩室村農業共済事業補正予算議定について
10. 特別会計昭和41年度第1回岩室村温泉集中加熱事業補正予算議定について
11. 昭和40年度岩室村農業共済事業剰余金処分について
12. 農作物無事戻積立金取崩しについて
13. 村道認定請願　2件

昭和41年度岩室村一般会計補正予算（第2回）

単位千円

歳入

科目	既定額	補正額	計	概要説明
臨時地方特例交付金	50	1,172	1,222	臨時地方特例交付金
国庫支出金	12,414	7,175	19,589	公立学校施設整備費国庫負担金7,500　和納保育所建築補助金△300　教材費国庫負担金△25
県支出金	3,157	2,001	5,158	高度集団栽培事業機械導入補助金1,500　暗渠排水用溝堀機導入補助金584　各種統計補助金43　永久選挙人名簿作製調査委託料30　新生児及び妊婦訪問指導委託料44　和納保育所建築補助金△150　貯水池新設補助金△50
財産収入	52	1,649	1,701	村有地貸付料57　村有建物貸付料340　県道改良に伴う用地売却代1,252
寄附金	1,389	△ 100	1,289	用水池施設設置地元寄附金△100
諸収入	9,437	112	9,549	成人病検診負担金35　消火栓設置地元負担金45　その他32
村債	20,000	9,900	29,900	統合中学屋内体育館建築債7,000　和納保育所建築債1,500　公共道路事業債1,400
歳入合計	154,292	21,909	176,201	

歳出

科目	既定額	補正額	計	概要説明
議会費	5,276	19	5,295	県議長会負担金4　西蒲原郡町村議会議員研修会々場引受諸経費15
総務費	27,020	1,523	28,543	岩室支所連絡嘱託員等報酬69　庁用器具修繕代62　県道改良に伴う用地買収代1,252　永久選挙人名簿作製調査調査員手当36　各種統計調査費49　その他55
民生費	25,949	82	26,031	招魂祭典費不足分15　保育所修繕費その他67　和納保育所建設に伴う監督料起工式費その他諸費121　和納保育所設計委託料314　職員手当計算誤謬分△450　その他15
衛生費	8,914	230	9,144	予防接種等医師謝礼99　伝染病患者費負担金100　その他消耗品等31
農林水産業費	11,638	2,368	14,006	高度集団栽培事業機械導入補助金1,650　暗渠溝堀機導入補助金668　ドジョウ飼育試験池設置工事費不足分50
商工費	8,804	△ 35	8,760	商工業広域診断及び講習会費等128　観光広告宣伝代100　間瀬駐車場防犯灯15　間瀬駐車場砂利代30　その他32　塵芥処理場設置費△350　海水浴場歓迎塔代10
土木費	12,404	25	12,429	間瀬新潟間（海岸）県道認定に伴う負担金
消防費	4,103	△ 59	4,044	貯水池設置費△250　消火栓設置工事費91　ホース購入代等30　消防自動車損害保険料16
教育費	41,092	17,782	58,874	新潟県私学振興会出資金41　岩室小学校排水工事及び校長室等修繕工事代196　岩室中学校登校道路擁壁工事代167　中学校体育館設計委託料690　中学校グランド埋立工事費200　中学校屋体建築費18,700　中学校校舎建築費△2,250　駅伝大会費31　野外活動用プレーヤー購入代7
予備費	490	△ 26	464	更正減
歳出合計	154,292	21,909	176,201	

新らしく4品種（八千穂・ホウネンワセ・越みのり・初音もち）が仲間入り

穂揃いよい　多収早生種

県はこのほど県農試で育成した水稲本四六など、三系統を「八千穂」「越みのり」「初音もち」と命名し、富山県など十六県で奨励品種に採用されている「ホウネンワセ」を加えた四品種を、来年一月から奨励品種に編入することにした。なお、「山ひびき」が奨励品種から除外された。次に、新品種についての特性をご紹介いたします。

八千穂

来歴

○交配　昭和三十二年新潟県農業試験場

○両親品種　（母）農林二二号　（父）本一七

○系統名　本四六

特性

出穂期が七月末、成熟期が九月始めの越路早生より二日ほど早い極早生稗である。

種籾の発芽性が鈍く、苗の初期生育が遅れやすいが、苗代中期以降は、茎葉も太く直立して、かたく育つ。

本田初期の生育はかなり旺勢で、良質茎を多く早めに確保しやすい。

一穂着粒数は、中位であるが、穂揃いが良く、大粒で、稔実もよいので極早生種としては収量が極めて多い。

稈は短かくて太く、倒伏しにくい。

稈の質は、柔軟性がやや乏しいがとくに過繁茂になると、下葉の枯上りも多くなって、その欠陥が助長されやすい。

穂は無芒で、稃先色は褐色である。

穂発芽性が純感である。

感光性は低く感温性はやや高い。

また茎本栄養生長性が高い方なので、比較的安定した出穂特性を示し、年次間の振れが少ない。

従って良質穂の早期確保が容易な点と併せて、晩植適応性も、他の早生品種にくらべて高い。

耐冷水性も、山ひびき並に強い。

いもち病は、N群菌に対しては、葉・穂いもちともに強い抵抗性を示すが、C群菌に対しては弱いようである。

紋枯病に対しては、越路早生並で特に強くはない。

ごま葉枯病および根ぐされ抵抗性は、越路早生や山ひびきと同程度にやや強いので、老朽化水田などにも適応する。

白葉枯病に対しては弱い。

玄米はやや大形で粒厚に富み粒揃いが良く、玄米千粒重が二十三㌘前後である。

心白、腹白が少なく飴色がやや淡いが、光沢に富み米質が良い。

精白歩留りが高く、食味も越路早生並に佳良である。

適地

県下一円に適し晩植栽培や直播栽培でも安定性が高い。

とくに穂数確保の困難な中山間瘠薄地や冷水掛田などでは出穂特性が安定し、良質穂の確保が容易な特徴が歓迎されるだろう。

ただし越ひびきや千秋楽を侵すC群苗のいもち病および白葉枯病に対しては抵抗性が弱いので、常発地帯では、耕種法に十分な注意が必要である。

栽培上の注意

①発芽性が鈍いので、催芽に注意する。

②苗は初期生育が遅れやすいので、育苗に注意する。

③田植の適期は五月末頃までであるが、六月末頃までの晩植栽培でも他の早生品種に較べて安定性が高い。

④チッソ肥料は元肥重点とし、生育中期以降の追肥は極力押える。

⑤生育後期まで肥効が持続して過繁茂すると、苗丈が伸長し、稃が脆くなって倒伏したり、穂こぼれしやすくなるので、チッソ肥料を多投しない。

⑥C群菌によるいもち病および白葉枯病には弱いので常発地では、とくに肥培管理に注意する。

⑦強度の中干しや、早期落水は枯上りを助長し、発熟を揃えるので注意する。

⑧登熟速度が早いので、刈り遅れないようにする。

⑨米選機の縦線間隙は一・九ミリとしたがよい。

品種名	出穂期	発芽性	穂発芽性	苗丈	稃丈	一穂粒数	穂数	倒伏	感光性	感温性	耐病性 葉いもち※	穂いもち※	ごま枯	紋枯	白葉枯	収量	粒大	品質	食味
	月日																		
八千穂	7.30	やや鈍	鈍	短	短	中	やや多	強	低	やや高	極強	やや強	やや強	中	やや弱	多	中	上	上
（比）越路早生	8.1	やや敏	敏	中	短	中	多	強	低	高	中	弱	強	中	弱	やや多	小	上	上
（比）山ひびき	8.2	やや鈍	敏	短	短	多	少	強	高	やや高	強	やや強	やや強	中	中	多	中	中上	中

※いもち病の耐病性はC群菌に弱いと予想される。

越みのり

来歴

○交配　昭和三十三年新潟県農業試験場

○両親品種（母）千秋楽　（父）コシヒカリ

○系統名　本四十九

特性

出穂期は八月十四日頃でコシヒカリよりも、一日遅く越栄よりも一日早い。

成熟期は九月下旬頃の中生穂種である。

苗は初期苗令の進み方がおそく後期徒長しやすい。

草丈はコシヒカリと同じぐらいでやや長い。

本田では分けつの終りが早く穂揃いがよい。

穂数はコシヒカリと同じぐらいで越栄よりは少ない。

稃長はコシヒカリよりは短かく越栄と同じぐらいでやや短かい。

稃はとくに太くはないが稃質が極めて良く、弾力に富みコシヒカリはもちろん越栄よりも倒伏しにくい。

極強稃である。

一穂着粒数はコシヒカリと同じぐらいで、越栄よりも多い。

玄米の大きさは、コシヒカリ、越栄と同程度で収量はコシヒカリと同じか、やや多めである。

低温発芽性および穂発芽性はコシヒカリとほぼ同じぐらいで鈍い。

感光性、感温性はコシヒカリ、越栄と同程度である。

いもち病には、千秋楽、越ひびきと同じ抵抗性を示すので、C群菌には侵されるおそれがある。

紋枯病、ごま葉枯病にはコシヒカリ、越栄と同程度の耐病性を示しやや強い。

白葉枯病は越栄よりもやや強くコシヒカリと同程度である。

玄米の品質は越路早生、コシヒカリ、越栄と全く同質で極良好である。

適地

県下一円に適するが、倒伏に強いので、とくに平坦肥沃地や、倒伏常習地などに適する。

また泥炭田にも適する。

しかしいもち病のC群菌には侵される危険があるので、千秋楽や越ひびきに発病しているところでは栽培

（四頁へつづく）

倒伏に強く　極良質品種

希望の本があったらどうぞ

○本の名